

平成26年4月1日
水管理・国土保全局
下水道部下水道企画課

「第5回日本・ベトナム下水道分野における技術協力に関する定期会議」 及び「推進工法の普及に関するセミナー」の開催結果について

- 国土交通省及びベトナム建設省は、平成22年12月に締結された「下水道分野に関する協力覚書」に基づき、ハノイ市において「第5回日本・ベトナム下水道分野における技術協力に関する定期会議」及び「推進工法の普及に関するセミナー」を開催しました。
- 定期会議では、新たな協力分野も含めた覚書を更新しました。また、今後、ベトナムでの下水管路整備への採用が見込まれる推進工法に関し、日越協働で作成したベトナム向けの推進工法関連基準をベトナム側へ授与しました。
- また、ハノイ市やホーチミン市にて推進工法の普及に関するセミナーを開催し、ベトナム側政府関係者等に対し、推進工法や今般作成した関連基準に関する説明を行いました。

第5回日本・ベトナム下水道分野における技術協力に関する定期会議

1. 日 時：平成26年3月17日（月）14：00～16：30
2. 場 所：ベトナム建設省内会議室
3. 主 催：国土交通省、ベトナム建設省
4. 出席者：

【日本側】

国土交通省下水道部長 岡久 宏史
// 下水道部下水道企画課課長補佐 若公 崇敏
国土技術政策総合研究所 下水道研究官 森田 弘昭

在ベトナム日本国大使館、国際協力機構、横浜市、
日本サニテーションコンソーシアム※

※<http://www.jsanic.org/japanese/index.html>

【ベトナム側】

ベトナム建設省技術インフラ局長 グエン ホン ティエン氏 他

5. 主な議事（概要）

①ベトナム建設省と国交省の下水道分野に関する技術協力覚書の更新

- 2010年12月にベトナム建設省と国土交通省との間で締結された下水道分野に関する技術協力覚書が有効期限を迎えたことから、今般の会合に併せて覚書を更新し

た。

- 更新にあたっては、引き続き、覚書に基づく政府間定期協議、ワークショップ・セミナーを継続的に開催するとともに、従前の協力分野に加え、新たに以下3点を協力分野に追加することに合意した。
 - 1) 下水管路・下水処理にかかる技術基準の策定
 - 2) 下水道関連法規の策定
 - 3) 下水道分野の地下インフラ

②ベトナム向けの推進工法関連基準の授与

- 日本側より、今後、ハノイ市内やホーチミン市内の下水管路網の整備にあたり、採用が見込まれる推進工法の普及を目的に、日越協働で作成したベトナム向けの推進工法関連基準（設計・積算基準）をベトナム側へ授与した。

③協力の進捗状況の確認及び今後の協力に関する議論

- 国土交通省から平成25年8月から平成26年2月までの国土交通省とベトナム建設省間の覚書に基づく活動の成果、及び平成26年3月から7月までの活動予定について報告がなされた。
- ベトナム建設省からは感謝の意が示されるとともに、推進工法の普及、キエンザン省における神戸市の取組、ホーチミン市における大阪市の取組、ハイフォン市における北九州市の取組み、ハノイ市における横浜市の取組みについて、協力継続に関する意見が出された。
- また、今後の下水道の本格的普及を図るにあたり、下水処理場の水処理方式を選定するためのマニュアルや、その他下水道関連の法制度整備の必要性について言及があり、日本側としても積極的に支援することとなった。



覚書の交換（岡久下水道部長とティエン局長）



ベトナム向けの推進工法関連基準の授与



参加者による集合写真（定期協議）

推進工法の普及に関するセミナー

1. 日 時：平成26年3月18日（火）8：00～12：00（ハノイ）
20日（木）8：00～12：00（ホーチミン）
2. 場 所：ベトナム建設省建設経済院10階大ホール（ハノイ）
ホーチミン建築大学（ホーチミン）
3. 主 催：国土交通省、ベトナム国建設省
4. 出席者：
【日本側】
国土交通省下水道部長 岡久 宏史（ハノイのみ）
" 下水道部下水道企画課課長補佐 若公 崇敏（ " ）
国土技術政策総合研究所 下水道研究官 森田 弘昭
在ベトナム日本国大使館、国際協力機構、日本推進技術協会、
日本サニテーションコンソーシアム※ 他
【ベトナム側】
ベトナム建設省技術インフラ局長 グエン ホン ティエン氏
ベトナム建設省建設経済院、ベトナム建設科学技術院（IBST）他
5. プログラム：別紙
6. 議事概要
 - 日本側関係者より、推進工法に関する日本の最新技術や環境影響評価、今般日・ベトナム双方の協力により作成した推進工法関連基準（設計施工ガイドラインや積算基準）、更にケーススタディなどについて発表を行った。
 - ベトナム側からは、既に建設科学技術院に承認されている英国基準と日本の技術基準の内容比較や、ベトナムにおける積算基準の必要性について発表があった。
 - ベトナム側からは、各種基準策定にあたっての日本側の協力を謝意が示された。また軟弱地盤への推進工法の適用性など、技術的な質疑交換が熱心に行われた。
 - 更に、今後の推進工法の普及について引き続きの協力を要請された。



推進工法セミナーの実施状況（ハノイ）



推進工法セミナーの実施状況（ホーチミン）

【問い合わせ先】国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道企画課 若公・川島
電話：03-5253-8111（内線34-142） 直通：03-5253-8427
FAX：03-5253-1596